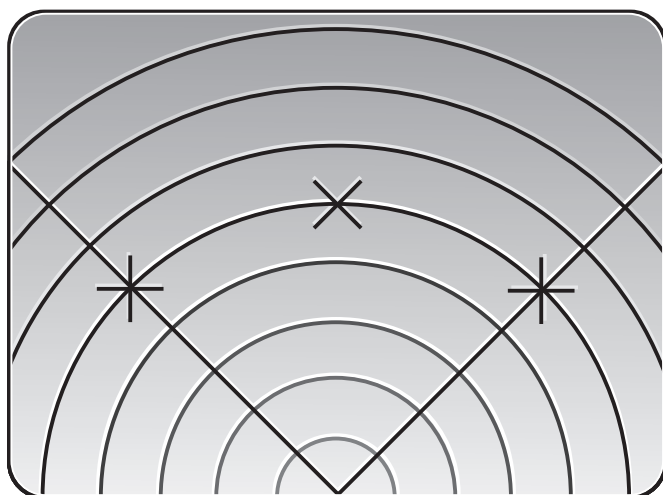
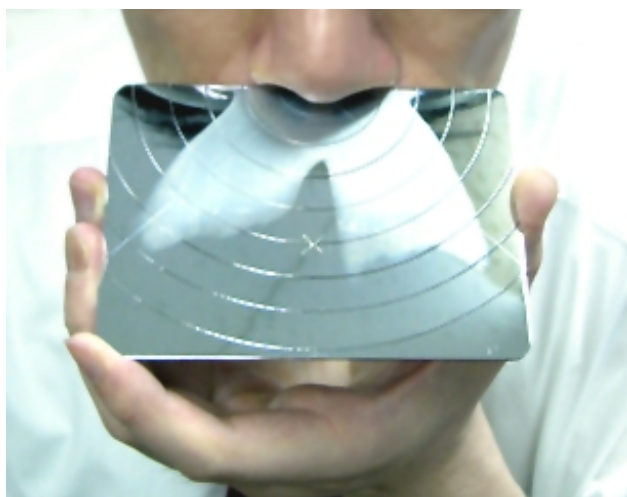
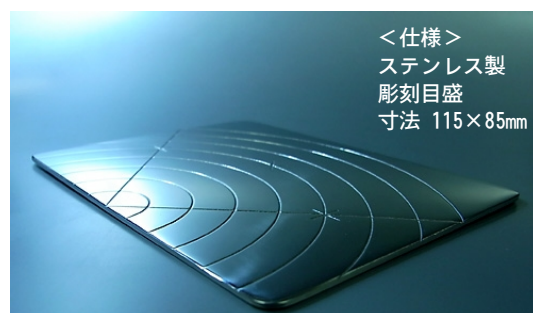


●キリヤン鼻息鏡 BK961

※ 鼻詰まり患者の鼻の下にあてがい鼻息を出させてミラーの曇り具合で鼻腔の通気度を測定します。  
言語聴覚訓練者の鼻から抜ける発音の達成度を判定します。  
経鼻内視鏡検査において挿入鼻孔（左右どちらが通っているか）の判断材料を視覚化します。  
目盛は彫刻（彫り込み）になっているので耐久性に優れます。



BK961



ミラーの曇り具合で鼻息の噴出状況を見極めます。

- ・きれいにくもりを出すためには表面が指紋や指油で汚れていない状態でお使い下さい。
- ・ご使用前に石鹸できれいに洗って、清潔なティッシュなどで水滴を取り除きます。
- ・皮膚に接触する部分だけをアルコールティッシュなどで拭きます。（複数人で連続して使う、検査などの場合）
- ・早くくもりをとりたい時は、うちわや扇風機などで風を当てると、すみやかにくもりが消えます。
- ・お湯で洗った後など鼻息鏡が暖まっている状態ですとうまくくもりが出ません。冷ましてからお使い下さい。

●こちらの商品「キリヤン鼻息鏡」は学校教育機関等の一括購入（学生購入等）に対しましては、定価より若干値引きをしております。購入予定数を記載の上メールにてお問い合わせください。